川島桶川資源循環組合公用自動車管理規程

令和7年4月1日

訓令第1号

(趣旨)

第1条 この訓令は、組合が管理する公用自動車の適正な維持管理及び効率的な運行を図るため、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この訓令において「公用自動車」とは、道路運送車両法（昭和26年法律第185号）第2条第2項に定める自動車であって、組合が所有し、又は借り上げているものをいう。

(管理責任者)

第3条 公用自動車（以下「自動車」という。）の管理取扱いに当たっては、管理者が総務課長を管理責任者に命じ、指揮監督を行わせるものとする。

(運転者の管理)

第4条 自動車を運転することができる者は、運転免許証を所持する者で、管理責任者から自動車を運転することについて承認を得たもの（以下「運転者」という。）とする。

2 管理責任者は、前項の承認に当たっては、必ず運転免許証の提示を受けるとし、承認した運転者について、運転者管理簿（様式第1号）を作成するものとする。

3 管理責任者は、運転者の運転免許証について、年度ごとに確認しなければならない。また、運転者は、運転免許証の記載事項に変更が生じたときは、速やかに届けなければならない。

(自動車の使用)

第5条 自動車は、庁用に係る目的以外に使用してはならない。ただし、管理責任者が必要と認める場合は、この限りでない。

2 自動車を使用しようとする者は、あらかじめ管理責任者の承認を得なければならない。

(自動車の管理)

第6条 自動車は、常に整備しておくとともに、運転者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

(1) 自動車の整備は、道路運送車両法及び自動車点検基準（昭和26年運輸省令第70号）に準じて行うこと。

(2) 運転者は、自動車の使用後は、公用自動車使用管理簿（様式第2号）にその日の運行状況等を記録すること。

(3) 自動車は所定の場所に保管し、自動車の鍵は管理責任者が保管すること。

(4) 運転者は、自動車の運行中に事故が発生したときは、直ちに管理責任者に報告し、その指示に従わなければならない。

(その他)

第7条 この訓令に定めるもののほか、必要な事項は、管理責任者がその都度定める。

附 則

この訓令は、令和7年4月1日から施行する。